(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-87754

(43)公開日 平成10年(1998)4月7日

(51) Int.Cl. ⁶	徽別記号	F I	
C08F 265/00		C 0 8 F 265/00	
B41J 2/01		B41M 5/00	E
B41M 5/00	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	C 0 9 D 11/00	
C 0 9 D 11/00		11/10	Property 12
11/10	$\theta \in \Gamma_{n+1} \cup \Gamma_{n+1}$	B41J 3/04	101Y
		審查請求 未請求 間	求項の数27 OL (全 9 頁)

(21) 出願番号 特顧平9-233880

(22)出願日 平成9年(1997)8月29日

(31) 優先権主張番号 7 0 6 4 2 0 (32) 優先日 1996年 8 月30日 (33) 優先権主張国 米国 (US)

医乳壳 医克里克氏管 化二甲基酚

(71)出廣人 390023674

THE E. I. DU PONT DE NEMO

URS AND COMPANY

アメリカ合衆国、デラウエア州、ウイルミ

ススントン、マーケット・ストリート 1007

(72)発明者 ロレツタ・アン・グレツツオ・ペイジ

アメリカ合衆国デラウエア州19711. ニユ

ーアーク・ホースシューロード112

(72)発明者 ミラン・ボーフスラーフ・ベッドナーレク

アメリカ合衆国デラウエア州19803. ウイルミントン. クウインシードライブ1314

(74)代理人。弁理士 高木 千嘉 (外2名)

(54) 【発明の名称】 顔料入りのインクの分散剤として殊に有用なスルホネートおよびホスホネート基を含有するグラフトコポリマー

(57)【要約】

【課題】 本発明は顔料入りのインクの分散剤として有用なスルホネートおよびホスホネート基を含有するグラフトコポリマーを提供することを目的とする。

【解決手段】 (a)酸は少なくとも3のpKaを有し、主鎖は完全に水に溶解し、非極性有機溶媒に不溶である、中和されていない酸を含有するモノマーから製造される親水性主鎖、および(b)20~100%の側鎖が少なくとも4個の炭素原子の鎖長を有する非極性の脂肪族または芳香族モノマーから製造される少なくとも1個の独立した疎水性側鎖からなり、側鎖は単一の末端部で主鎖に結合され、少なくとも1個の独立した疎水性側鎖は1,000~30,000の重量平均分子量を有する本発明のグラフトポリマーは水溶液、特にインクジェット用インクの分散剤として有用である。